

第9回

ユネスコ スクール 全国大会

持続可能な開発のための
教育(ESD)研究大会

我が国を最先端の持続可能な社会に
—ESDのゴールを目指して—

一次案内

大牟田市は、
市制100周年を
迎えました

明治日本の産業革命遺産 大牟田市の世界文化遺産「宮原坑」

参加費無料

日時

平成29年12月2日(土)

開会 10:00(受付9:15~) 閉会 17:00

会場

大牟田文化会館

福岡県大牟田市 | JR・西鉄大牟田駅
不知火町2-10-2 | 下車 徒歩5分

WEB <http://www.omuta-bunka-kaikan.or.jp/>

対象

ユネスコスクール教員、一般幼小中高教員、都道府県・市区町村教育委員会・知事部局 ユネスコスクール担当課、ユネスコスクール協力者(企業、NGO/NPO、PTA、大学生、専門家など)、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUUnivNet)、一般参加者等

日本のユネスコスクールは、ESDの推進拠点として、学校のみならず、地域や社会でESDを発展する核となってきました。また、今年3月に公示された小・中学校の新学習指導要領においても、児童・生徒が豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となるための教育活動の充実が求められているところです。

また国際的には、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、また「国連ESDの10年」の後継プログラムとして開始された「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム」の中間年を迎え、ESDの実践の深化と拡充を目指すことが求められています。

こうした中、今大会は、初めて九州で開催し、ESDの推進拠点であるユネスコスクールを軸に、ESDに関心のある方が一堂に集まり、更なる発展を目指し実践交流を行います。是非御参加いただき、全国加盟校の皆様方と親しく交流いただければ幸いです。



大牟田市公式
キャラクター
「ジャー坊」

主催

文部科学省/
日本ユネスコ国内委員会

共催
(予定)

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム/大牟田市/
大牟田市教育委員会/公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター/
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 など

第9回ユネスコスクール全国大会

—持続可能な開発のための教育（ESD）研究大会—

我が国を最先端の持続可能な社会に—ESDのゴールを目指して

国連において「持続可能な開発目標（SDGs）」が設定され、ESDはさらに広く、大きな役割を担うこととなりました。

我が国のESDの推進拠点であるユネスコスクールは、1,000校を越え、加盟数が世界で最も多い国として、国際的にもその活動に注目が寄せられています。

今後さらに急激で予測のつかない変化をするであろう社会に対応するため、ESDも常に高い段階を目指さなくてはなりません。

今大会では、「我が国を最先端の持続可能な社会に—ESDのゴールを目指して」をテーマに、喫緊の教育課題や社会の変化を視野に入れたESDの取組、役割、可能性を研究し、未来への希望としてのESDの深化と拡充を目指していきます。ユネスコスクールの教職員をはじめ、ESDに関心のある多くの方々の御参加をお待ちしております。

1. 日時 平成29年12月2日（土） 10時～17時15分（受付9時15分開始）

2. 主催 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会

3. 共催 NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム
福岡県大牟田市 大牟田市教育委員会
(公財)ユネスコ・アジア文化センター (公社)日本ユネスコ協会連盟

4. 後援（予定）

外務省、環境省、福岡県教育委員会、福岡県小学校長会、福岡県中学校長会、大牟田市小学校長会、大牟田市中学校・特別支援学校長会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国公立幼稚園・こども園長会、日本私立大学協会、(一社)日本私立大学連盟、日本私立中学高等学校連合会、日本私立小学校連合会、全日本私立幼稚園連合会、(公社)日本PTA全国協議会、全国国立大学附属学校連盟、(一社)国立大学協会、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）、ESD活動支援センター、株式会社教育新聞社

5. テーマ 「我が国を最先端の持続可能な社会に—ESDのゴールを目指して」

6. 対象 ユネスコスクール教員、一般幼小中高校等教員、教育行政関係者、教育研究等関係者（大学、研究所等）、保護者、ユネスコ関係者、ユネスコ協会関係者、企業関係者、学生、その他ESDに関心のある方

7. 会場 大牟田文化会館 福岡県大牟田市不知火町2-10-2
(交通) JR九州（鹿児島本線）大牟田駅から徒歩約5分
西鉄大牟田線 西鉄大牟田駅から徒歩約10分
九州新幹線 新大牟田駅から徒歩約20分

8. 内 容(予定)

時間	プログラム
09:15 -	受付 ESD 関連企業および団体による展示
10:00 - 10:15	開会式
10:15 - 10:40	今後の ESD 推進に関する施策説明(文部科学省)
10:40 - 11:30	特別講演「国際的なユネスコスクールの動向を学ぶ」 ユネスコ本部教育局ユネスコスクール担当課長 ユネスコスクール国際コーディネーター ザビーネ・デツェル氏
11:30 - 13:00	ランチョンセッション(企業の教育支援や社会貢献に関するプレゼンテーション)※1
13:00 - 14:45	分科会「喫緊の課題と ESD」 ワークショップ × 5 テーマ別交流研修会 × 5 (並行開催) ※2
15:00 - 16:20	パネルディスカッション「50年後の社会に向けた ESD による人材育成」 超少子高齢社会、人口急減期、AIの急速な発展など急激な変化を遂げる社会を生き抜く子供をどのように育て、どのような資質・能力を育てるか、ESD の視点から探る。
16:20 - 16:45	全体会 ユネスコスクール・ネットワーク化に向けた取組
16:45 - 17:15	第8回 ESD 大賞表彰式 閉会式

☆情報交換会を、閉会式終了後に同会館1階にて開催。

☆前日、12月1日(金)に大牟田市立吉野小学校で小・中学校の ESD の公開授業を実施。

※1 ランチョンセッションでは、参加者全員にお弁当を用意します。

※2 分科会は、ワークショップ5、テーマ別交流研修会5、計10分科会を設置します。
テーマを選んで参加していただきます。別紙を参考に事前申込してください。

9. 参加費 無料 (事前申込制 定員500名)

10. 参加申込 下記大会ウェブサイトからお願いします

大会サイト「ユネスコスクール全国大会」で検索 <http://www.jp-esd.org/conference.html>

お申し込みいただいた方には、大会2週間前を目途に参加票をメールで送付します。

☆ 申込締切 平成29年11月2日(木)

〈大会内容・参加申込に関する問合せ〉

NPO法人 日本持続発展教育推進フォーラム

ユネスコスクール全国大会事務局 (担当・角田(つのだ)、高木)

〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10 築地MFビル26号館5階

Tel:03-3545-3651 E-mail: info@jp-esdesd.org

◇大会の趣旨及びESD・ユネスコスクールについての問合せ

文部科学省国際統括官付(日本ユネスコ国内委員会事務局)ユネスコ振興推進係 担当・田村、濱田

Tel:03-5253-4111(内線2602) E-mail: jpnatcom@mext.go.jp

第9回ユネスコスクール全国大会/ESD 研究大会
分科会（ワークショップ/テーマ別交流研修会）
の参加申込・出席に関するご案内

別紙案内のとおり、平成29年12月2日（土）に、福岡県大牟田市の「大牟田文化会館」で第9回ユネスコスクール全国大会/ESD研究大会を開催いたします。ESDの推進拠点であるユネスコスクールの加盟校は1,000校を越えました。実践の深化と拡充を目指すため、ご参加いただき、全国加盟校の皆様方との情報や課題共有の機会としていただきたく、ご案内申し上げます。下記要領をご確認の上、お申し込みください。

【分科会（ワークショップ/テーマ別交流研修会）への参加希望について】

「喫緊の課題とESD」を分科会全体テーマに、教育界の抱える喫緊の課題への対応をESDの視点から考えます。ワークショップ5、テーマ別交流研修会5、計10の分科会を設置いたしました。

参加登録に関しましては、下記大会サイトから、申込フォームに出席希望（1～10）の分科会番号を第3希望まで必ずご記入ください。希望人数を調整し、ご出席いただく分科会やその詳細については、大会2週間前を目途にお送りする「参加票」にてお知らせいたします。

※希望分科会は、ワークショップ、テーマ別交流研修会どちらかに偏らず選択してください。例えばワークショップから2つ、交流研修会から1つなどのように選んでください。

■分科会のテーマおよび主な司会・ファシリテーター・発表者など

【ワークショップ】

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 「世界文化遺産の効果的な学習を实践しよう」 | （大牟田市立大牟田中央小学校長・荒木秀敏） |
| 「地域素材の活用を学ぼう」 | （大牟田市立駿馬南小学校長・出嶋 卓） |
| 「ESDのゴールに向けて—SDGsをゲームで学ぼう」 | （熊本市立出水南中学校教諭・神田みゆき） |
| 「グローバル人材の育成にトライしよう」 | （宮城教育大学教授・市瀬智紀） |
| 「ホールスクールアプローチを实践しよう」 | （聖心女子大学教授・永田佳之） |

【テーマ別交流研修会】 ※事例発表をもとに、研究協議を行います

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 「チーム学校とESD」 | （多摩市教育委員会参事・山本 武） |
| 「ESDをコアにしたカリキュラム・マネジメント」 | （横浜市立永田台小学校長・住田昌治） |
| 「主体的・対話的で深い学びとESD」 | （北九州市立藍島小学校主幹教諭・園田 誠） |
| 「道徳、心の教育とESD」 | （大牟田市立中友小学校教諭・平田絵美） |
| 「防災とESD」 | （宇城市立小川小学校教諭・村上春樹） |

大会ウェブサイトよりお申し込みください。 <http://www.jp-esd.org/conference.html>

〈大会内容・参加申込に関する問合せ〉

NPO法人 日本持続発展教育推進フォーラム

ユネスコスクール全国大会事務局（担当・角田（つのだ）、高木）

〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地MFビル 26号館 5階

Tel:03-3545-3651 E-mail: info@jp-esd.org

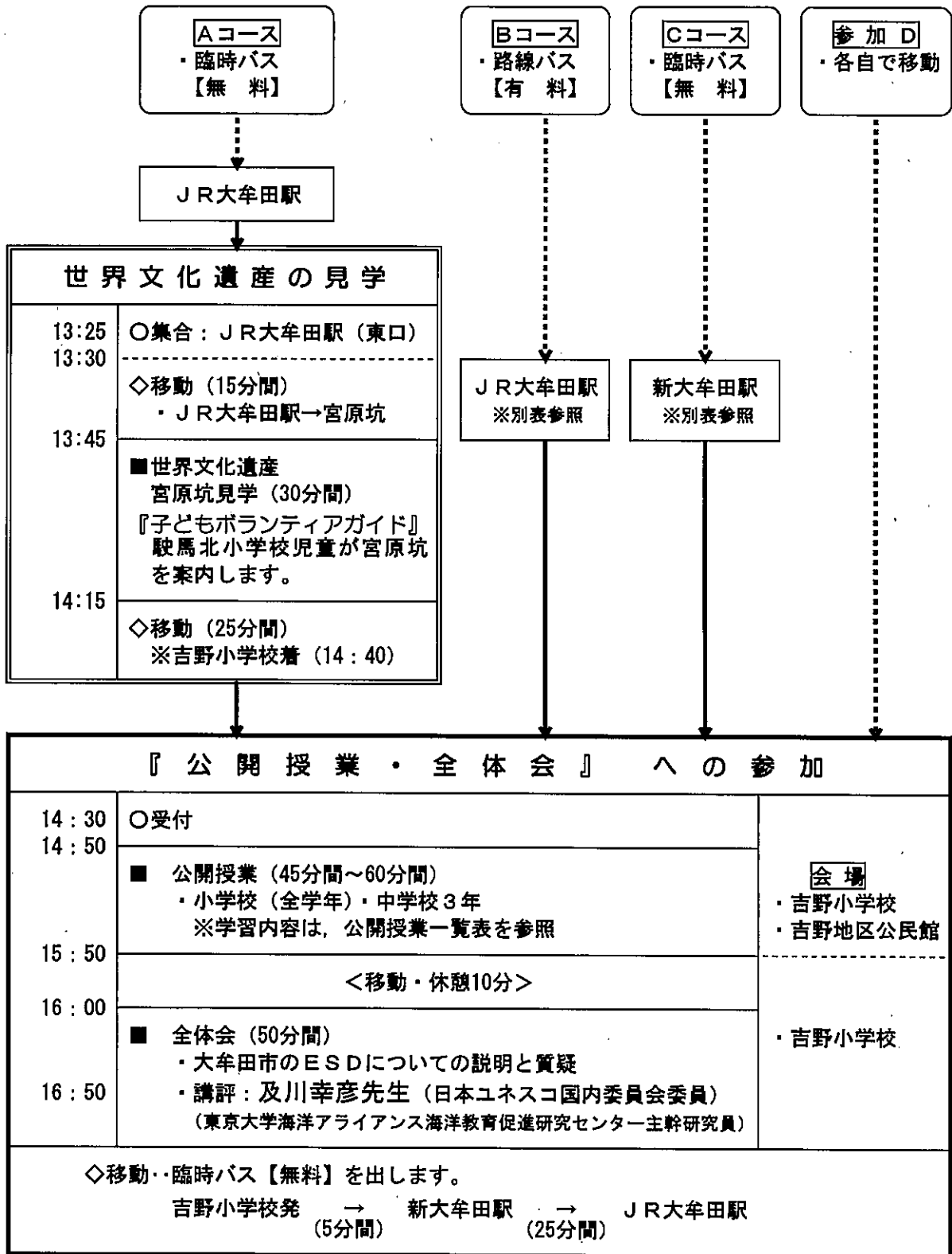
◇大会の趣旨及びESD・ユネスコスクールについての問い合わせ

文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）ユネスコ振興推進係 担当・田村、濱田

Tel:03-5253-4111（内線2602） E-mail: jpnatcom@mext.go.jp

全国大会前日（12月1日）のご案内

1 大会前日『公開授業』へのご案内（※移動時間等の詳細は「交通機関の案内」を参照）



2 公開授業のご案内【公開授業一覧表】

学校・学年	単 元 名	学習の視点、GT
吉野小学校 1年 (1組・2組・3組)	『むかしのあそびを たのしもう』 ○昔遊びの学習の発展として、日本・カナダ・アメリカの遊びのよさについて発表します。	【国際理解学習】 GT (地域) GT (外国)
吉野小学校 2年 (1組・2組)	『吉野のすてきを見つけよう』 ○校区の自然や商店、公共施設を通して季節による様子の違いや安心・安全の工夫について発表します。	【地域学習】 GT (地域)
吉野小学校 3年 (1組・2組)	『吉野の町の工夫見つけ隊』 ○校区で見つけた「人にやさしい町」の工夫について話し合い、自分たちにできることを考え発表します。	【地域学習】 GT (地域)
(3組)	『有明海の生き物を守ろう』 ○ポスターづくりを通して、自慢の有明海の生き物を守るために自分たちにできることを考え発表します。	【環境学習】 GT (柳川有明海水族館)
吉野小学校 4年 (1組)	『生き生きピオトープ大作戦!』 ○校内のピオトープ管理人として生き物がどうすれば住みやすくなるか活動内容について話し合います。	【環境学習】 GT (地域) GT (ネイチャーガイド)
(2組)	『生き生きピオトープ大作戦!』 ○校内のピオトープを通して命のつながりを学び動植物の命を守り育てる活動に取り組みます。	
吉野小学校 5年 (1組)	『守ろう環境! 白銀川・隈川探検隊』 ○わたしたちの川の環境を守るために地域の方に伝えたいことや効果的な発信について話し合います。	【環境学習】 GT (市役所)
(2組) (3組)	『吉野小桜プロジェクト』 ○まちづくりの桜プロジェクトのよさを発信し、地域の方々「絆プロジェクト」と意見交流を行います。	【地域学習】 GT (地域) 「絆プロジェクト」
吉野小学校 6年 (1組)	『大牟田の未来をえがこう』 ○「福祉のまち大牟田」をめざし、校内認知症SOS模擬訓練に取り組みます。	【福祉学習】 GT (地域)
(2組)	『大牟田の未来をえがこう』 ○まちづくりのため大牟田の宝(世界文化遺産)を効果的にPRする工夫を話し合います。	【世界遺産学習】 GT (地域)
橘中学校 3年	『人が真ん中のまちづくり』 ○大牟田版SDGsの達成に向け、よりよいまちづくりのため地域福祉に参画する行動目標を話し合います。	【福祉学習】 GT (福祉) GT (国連)
宮原中学校 3年	『地域の宝 世界へ発信』 ○校区にある世界文化遺産(宮原坑)の写真展を通して大牟田のよさの発信について話し合います。	【世界遺産学習】 GT (市役所) GT (写真家)

3 交通機関のご案内

○ Aコース『世界文化遺産&公開授業参観コース』 ※臨時バスでの移動【無料】

<ul style="list-style-type: none"> ・集合場所……JR大牟田駅東口前（JR，西鉄の利用者） ・集合時刻……13：25 			
JR大牟田駅前発 (13：30発)	～	<u>世界文化遺産『宮原坑』見学</u> (13：45着) (14：15発)	～ 吉野小学校着 (14：40着)

○ Bコース『大牟田駅～公開授業参観コース』 ※臨時路線バスでの移動【有料】

<ul style="list-style-type: none"> ・JR大牟田駅前（JR，西鉄の利用者）からの移動 			
◇57番：吉野循環（料金300円）			
JR大牟田駅前発 (13：56発)	～	北吉野バス停……（徒歩5分）…… (14：17着)	吉野小学校 (14：22着)

◇55番：南関行き（料金340円）			
JR大牟田駅前発 (14：06発)	～	北吉野バス停……（徒歩5分）…… (14：28着)	吉野小学校 (14：33着)

◇57番：吉野循環（料金300円）			
JR大牟田駅前発 (14：16発)	～	北吉野バス停……（徒歩5分）…… (14：37着)	吉野小学校 (14：42着)

○ Cコース『新大牟田駅～公開授業参観コース』 ※臨時バスでの移動【無料】

<ul style="list-style-type: none"> ・新大牟田駅（九州新幹線の利用者）からの移動 			
新大牟田駅前発 (14：30発)	～	吉野小学校着 (14：35着)	※九州新幹線下り (14：23着)
新大牟田駅前発 (14：35発)	～	吉野小学校着 (14：40着)	※九州新幹線上り (14：28着)

<前日公開授業に関する問合せ>

大牟田市教育委員会学校教育課 指導室

総括指導主事 小宮武士

住所：〒836-8666 大牟田市有明町2-3

電話：0944-41-2861 FAX：0944-41-2862

E-mail：t-komiya@st.city.omuta.fukuoka.jp